

明和中学校区 地区懇談会ニュース

第11号
2026年9月発行
明和中学校区
地区懇談会事務局

《 地区懇談会とは… 》

中学校区を単位に設置され、0～18歳までの子どもと家庭に関わる課題の解決に向けて、家庭・地域・学校が連携して取り組みます。

令和8年度 明和中学校区

代 表：横山 恵美子

(青少年育成鷺宮地区委員会委員長)

副代表：佐久間 利彦

(青少年育成大和地区委員会委員長)



【代表あいさつ】横山 恵美子

不慣れではございますが、うまく運営できるように努めたいと思います。よろしくお願いいたします。

《 構成団体 》

地域：青少年育成大和地区委員会、青少年育成鷺宮地区委員会
大和地区民生児童委員協議会、鷺宮地区民生児童委員協議会
大和地区町会連合会、鷺宮地区町会連合会

学校：明和中学校、美鳩小学校、啓明小学校、鷺の杜小学校、
都立鷺宮高等学校

PTA：明和中学校 PTA、美鳩小学校 PTA、啓明小学校 PTA、
さぎのもりサポートの会

保育園、幼稚園、保育・養育団体等：

大和東もみじの森保育園、田中ナースリー大和保育園、
聖ピオ保育園、七海保育園、白鷺保育園、やはた幼稚園・松風会
大和幼稚園、明日葉学童クラブ鷺宮、愛児の家、
キッズ・プラザ美鳩、キッズ・プラザ鷺の杜、西中野児童館



【あいさつ】明和中学校 鈴木将大 校長

中野区は昨年度から学校ごとのコミュニティスクールが立ち上がりました。各小中学校で学校が核となった『スクールコミュニティ』ができ、地域全体を包むように学校が出会いの場、学びの場となることが最終的な目標になると思います。地区懇談会はとてもいい会だと思しますので、**そのために**どういう子育てをしていくのか、成長した子どもたちにどう地域を担ってってもらえるか、担って欲しいという思いで話し合いをすすめていけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



明和中学校区地区懇談会



7月3日(金)、令和8年度第1回地区懇談会を美鳩小学校で実施し、総勢34名が出席しました。

これから2年掛けてコミュニティスクールに引き継ぐ部分を見据えながら地区懇談会の形を考えていきます。全体会も今回を含め多くて4回ということで、事務局で考え運営委員会で検討した結果2年間継続したテーマを設けて取り組んではどうかということになり、大テーマ「地域がつなぐ こどもと大人と学校と」を設定しました(学校の中に幼稚園・保育園も含まれています)。「そもそも、子どもの育ちってどういうことだろう?」この

先5年10年…今の子どもたちが大人になって新しい子どもたちが生まれてきた時に、『どんな風に育ってほしいのか』『大人である私たちがどう関わっていききたいのか』様々な立場(学校、地域、保護者、子育てを卒業した人)で考え、それに対して、『じゃあどんなことができるのか』ということを2回目以降で考えていきたいと思います。「自分の身を守る力を身につけてほしい」「失敗してもいいから、色々やってみていいよ!ちょっとした怪我くらいなら…」「安心して過ごしてほしい」「もっと私たちの活動に参加してほしい」「あの子たちがこんな風に過ごせたら」「こんな子どもでいてほしい」など、**それぞれの思い**を付箋に書いたものを模造紙に貼り、共有したことを書き込みながら会がスタートしました。

参加者の感想 ～ひと言メモから～

懇談会に参加して、新たに知った
(気づいた)ことはありますか？

・初参加です。このような集まり、対話があることをもっと広く知ってもらえたら、地域の皆さんが考える機会、つながりが生まれていいなと思いました。

・立場、所属は違うメンバーですが、集まった人々が同じ方向を向いていて、子どもたちを健やかに育てたい、育ってほしいと願っていることを再確認できました。

・まずは、一保護者として、こういった会合が開かれているということを知りませんでした。保護者としては、こんなにたくさんの関係各所のみなさんが日々子どもたちのことを考えてくださっていること、すごくうれしく、頼もしく思いました。

・初めて参加させていただいて、私(70代)の時代は、地域で子供を守ってくれた。地域子供会(夏休み)で集まっていた**ありました**が、今は子供も少なく、中々むずかしい時代になっている。

・子どもを育てるときに、様々な立場の方の考え方が知ることができた。「自分のことを好きでいてほしい」「**選択枝をたくさん持つ**」「脱力」「竹のようなしなやかな心を育てたい」というキーワード。

・地域にこれだけの子どもに関する**関係機関があること**に**あらためて気づきました**。これだけの大人が真剣に子どもたちの「育ち」を考えている!! 安心の場所と感じました。懇談会の後に、それぞれが情報交換、プチ打ち合わせをしていて…、これを目指してきている方もいらっしゃいますネ!

・様々な形で子どもたちに携わる方々とお話しできたことで、視点がさらに広がった。子どもたちが育っていく(そだち)の中で、自分たちができることは何か、考えることができた。まずは顔みしりになることで、安心につながる→のびのびと過ごせる環境に…[失敗=学び、経験]←大人にも子どもにも伝えていきたい。

ご感想・ご意見など

・2年間を通して「こどもの育ち」について話し合う!こんなに**熱く**語る大人がここにいるんだなあと心強さを感じています! 皆さん子どもが大好きで、幸せであるように願っていることがわかり、良い地域だなあ…とあらためて思いました。

・途中のメンバーチェンジが、より多くの方とお話しできて楽しかったです。

・学校現場で感じていることと、みなさんの考えの熱量に違う点があることを感じた。「やりたいことをやりたいと言ってほしい」「他自治体と交流してほしい」「地域の人ともっと顔なじみになってほしい」「失敗をおそれず いっぱい失敗して成長してほしい」など、とてもいい意見を教えていただけたと思います。

・こういう懇談、情報交換が行える LINE グループ(?) のようなものがあるといいと思いました。1年に2回はもったいないメンバー!

・一介の保護者ですが、こうだったらいいな、こうしたいなと心の中で思うだけだった折、もっと何か手を動かしてもいいんだ! という気づきを得ました。思っているだけでなく、何か私にもできることを始めてみようと思います。有意義なお時間に参加させていただきありがとうございました。



【全体のまとめ】 美鳩小学校 矢島直子 校長

今日の会議はそれぞれのグループで様々なアプローチの仕方がありましたが、最終的には皆同じ意見にまとまっていたと思います。学校や園、地域、保護者の方々も同じことを心配されており「こういう子どもを育てたい」という思いは一緒であると、改めて感じる事ができた会でした。私が子どもの頃は、このような会議は多分無かったと思います。このように大人が集まって「ちゃんと考えて子どもを育てていきましょう」という会をもつような社会になったわけですが、皆で協力して子どもを育てるということであり、素晴らしいことだと思います。今日のことを次回につなげていくということですが、本日交わしたたくさんのご意見を「今後このように実践したらうまくいくのではないか」など、さらに発展させて、皆さんで話し合えたらと思います。

本日はお忙しいところありがとうございました。



〈明和中学校区地区懇談会事務局〉 次世代育成委員:長岡 知恵・大柴 文子
大和児童館 Tel 03(3330)3261 若宮児童館/鷺宮児童館/大和西児童館

